



やまかやま

議会だより

平成27年8月
第55号



環境INもったいない推進委員会主催によるキャンドルナイトコンサート

平成27年第2回定例会 =平成27年6月招集=

- 定例議会の主な内容及び結果・・・・・・・・ P2~
- 委員会報告・・・・・・・・・・・・ P5~
- 一般質問 村政のここを問う！・・・・・・・・ P8~

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111(代) FAX0279-63-2768
E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

平成 27 年第 2 回定例会

新体制の各常任委員会で 所管する管内の施設を視察

平成 27 年高山村議会第 2 回定例会は、6 月 16 日に招集され会期を 6 月 22 日までの 7 日間と定め各議案等が審議されました。

今回の定例会では、人権擁護委員候補者の推薦、農業委員の推薦、条例の一部改正、一般会計及び介護保険特別会計の補正予算などを慎重審議した結果全議案が可決されました。

また、会期中にそれぞれの常任委員会による管内視察を行い各常任委員長が本会議最終日に視察に関する結果報告を行いました。

なお、4 名の議員が行財政全般にわたり執行部に一般質問を行いました。

議案に対する本会議質疑

主な議案

◆平成 26 年度高山村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

林昌枝 繰越した各事業の進捗状況は。

地域振興課長 地方創生事業はプレミアム付き商品券 400 万円分の販売を予定していますが、今現在約 2000 人あたり 1 万 5000 円で期

間が 8 月 31 日迄というものを 1 人あたり 10 万円に増額し、期間も 12 月 25 日迄延長して完売を目指しています。また、総合戦略として人口ビジョンの策定作業を現在進めていま

す。

里山環境整備事業は村内の

5 事業者と委託契約を締結して事業を実施しており進捗状況は 1 割 5 分程度です。

農政課長 大雪対策支援事業は国庫補助事業と村単独事業の両方を繰り越しており、予算に対する執行率は国庫補助

事業が 33 %、村単独事業が 63 % 程度です。事業内容はパーカーハウスの再建ですが資材不足のため年度末まで事業期間が延びる可能性もあります。橋りょう補修事業は関口橋の補修ですが順調に進んでおり 6 月中には完成する見込みです。

◆高山村情報公開条例の一部改正について

平形富二夫 村の情報公開条例と国の情報公開法は関連があるのか。

村の条例の中に法

律の語句が引用されているので今回改正するものです。

平形富一夫 今回の改正で「特定独立行政法人」を「行政执行法人」に改めるがこの組織

は内容が異なると思う。語句を改めるだけで良いのか。

総務課長 特定独立行政法人は今回廃止となり、その業務

を3つの法人に分類することとなりました。その中の一つ行政執行法人が含まれていて、この組織が今回改正する部分に関連することとなりました。

平形富一夫 国レベルでは日本年金機構などがサイバー攻撃を受けている。高山村のコンピュータシステムやマイナンバーカードがスタートするにあたってのセキュリティ対策はどうのようになつていているのか。

総務課長 村職員のノウハウ

だけでなくシステム管理業者に依頼しセキュリティ対策ソフト等を導入し管理していく。今後も職員や業者共々細心の注意を払い対応していくたいと思います。

住民課長 個人情報を扱う基幹系システムを利用するパソ

コンはインターネットに接続していません。また、メールなどで怪しいものは開かないなどで怪しいものは開かないよう職員に指導していきたいと思います。

平形富一夫

高山村の情報管理を徹底していただくようお願いします。

◆平成27年度高山村一般会計補正予算

(第1号)

林昌枝

観光総務費、備品購入費増額の詳細な説明を。

地域振興課長

道の駅で使用する冷凍庫ですが、当初予算では不足が生じたため増額補正をお願いするものです。



◆平成27年度高山村介護保険特別会計補正予算（第1号）

林昌枝 いぶき太鼓の購入に

関しては10割の助成が付くと

の事だがどのような太鼓を購入するのか。

教育課長 今回購入予定の太

鼓は平太鼓といい面の大きさは3尺5寸、胴高（厚さ）は

2尺2寸で重さは120kg程

となります。太鼓本体の金額は約210万円で太鼓を載せ

る台等を含むその他の備品と

合計すると250万円になります。

なお、この事業はいぶき太鼓のメンバーの指導者が勉強会などを開催し、新しい曲作りを行うというような幅広い活動を開いていきたいという趣旨により申請したところ採択されました。



林昌枝 この軽減に該当する方は何名が対象となるか。

住民課長 今回の補正予算では211人で算定をいたしました。

議案などの審議結果

議案名等	議員名簿										賛成	反対	議決結果	1 野上一雄	2 割田毛利男	3 平形眞喜夫	4 奈良哲男	5 小林進	6 平形武雄	7 平形富二夫	8 後藤新次	9 林昌枝	10 有馬嘉太郎
	1 野上一雄	2 割田毛利男	3 平形眞喜夫	4 奈良哲男	5 小林進	6 平形武雄	7 平形富二夫	8 後藤新次	9 林昌枝														
平成26年度高山村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について 平成26年度において終了できなかた事業を平成27年度に繰り越すことを報告するものです。 繰り越しをする事業は地方創生事業、環境整備事業、大雪対策支援事業、橋りょう整備事業です。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
人権擁護委員候補者の推薦について 現職の野上一夫氏が任期満了を迎えるため、再度候補者として推薦するにあたり、議会の意見を聞くものです。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-				
高山村情報公開条例の一部改正について 上位法令が改正されたため、本条例に引用している語句に変更が生ずるため改正するものです。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-				
高山村手数料条例の一部改正について 上位法令が改正されたため、本条例に引用している語句に変更が生ずるため改正するものです。	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-				
平成27年度高山村一般会計補正予算（第1号） 介護保険特別会計への繰出金、予防接種への補助金、いぶき太鼓の購入補助金などを増額するもので、財源は国・県支出金やコミュニティー事業助成金等を充て、予算の総額を24億5498万3千円とするものです。（補正額：398万3千円の増額）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-				
平成27年度高山村介護保険特別会計補正予算（第1号） 歳入では平成27年度からの制度改革に伴い、国・県・村からの低所得者保険料軽減繰入金を増額、また、歳出では保険給付費を増額し、予算の総額を3億7296万5千円とするものです。（補正額：59万1千円の増額）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-				
高山村農業委員会委員の推薦について 今まで議会の推薦により農業委員であった有馬嘉太郎議員が農業委員を辞職したことにより、新たに平形武雄議員を推薦するものです。 ※なお、平形武雄議員は地方自治法117条の規定により除斥。	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-				



総務文教常任委員会

管内視察報告

総務文教常任委員長 林 昌枝

平成27年6月18日（木）に議長を含む委員5名と住民課補佐及び議会事務局長に同行して頂き、総務文教常任委員会が所管する施設の視察研修を実施いたしました。



①高山幼稚園

幼稚園では、園児のみんなが元気に明るくあいさつしてくれる中、園長より防犯カメラの活用について説明を受けました。園内には4ヶ所の防犯カメラが設置されていて、園全体を監視しているので安心・安全が守られていると確

認が出来ました。その他に昨年度購入した園庭と賃貸契約している松林の現況を教育課長から説明を受けました。

②高山村保育所

保育園の園児は現在0～2歳児が30名、幼稚園を降園した後に来る3～5歳児が43名で合計すると73名が利用しています。また、学童保育では現在約20名の児童が利用していますが夏休みには41名に増える見込みであるとのことです。この園児や児童に対する保育士等は正職員が1名、嘱託職員が6名、臨時職員が7名の合計14名でローテーションにより保育園の運営を行っています。保育時間は朝7時30分から午後6時までが原則ではありますが、午後6時30分位まで伸びてしまうことがあります。そのような中、土曜日の出勤や時間外勤務などを考えると職員が不足するのではないかと感じました。また、委員からは実習を兼ね中学生に協力を依頼してみればとの意見もありました。



③高山村デイサービスセンター

充実しているので、安心して笑顔で介護を受けている様子が伺えました。

飾りがありました。職員のお心づかいと設備も充実しているので、安心して笑顔で介護を受けている様子が伺えました。

また、通所契約者は49名いから22名であり、対応する介護職員は10名を雇用し、常に8名は常駐しているそうです。季節の行事はいつもして

④高山中学校

EDですが、この機器はリース代が1ヶ月あたり540円、5年間の契約で、その後は再度更新する予定だそうです。また、教育委員会事務局には貸し出しのできるAEDもあるので、各行事を催す際には利用して頂くように周知しているとの事でした。

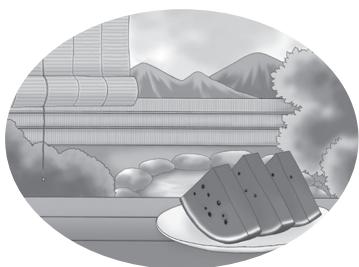
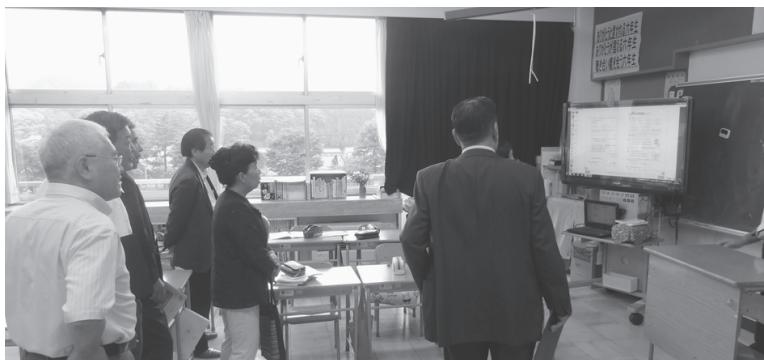
次に教育用として設置された太陽光発電装置の説明を受けましたが、この装置の設置費用は175万円であり、設備の内容は8枚のパネルを駐輪場の屋根に設置し、晴天時には蛍光灯が約40本も賄える電気を発電するそうです。また、委員からは太陽光発電の活用は循環型の生活を感じることができ、環境教育に資する素晴らしい取り組みであるとの声もありました。（※写真は次ページに掲載）

その他には刈り取った芝が校庭に積まれており、景観的にも悪いので他の場所に移すなど改善されるよう望みます。

村民体育館に設置されたA

電子黒板の活用方法の説明を受けましたが、利便性も高く優れたツールであると感動しました。IT教育として40名が利用できるパソコン教室、各教室に設置された電子黒板、また、今後導入するタブレット型パソコンなど設備も充実してきているので学力向上に役立てるように活用していただきたいと思います。実際に電子黒板を利用した全校合唱も鑑賞しましたが上手く

⑤高山小学校



活用されており便利であると再確認いたしました。

また、下駄箱の汚れがひどいので塗装を考えているとの事でした。

⑥吾妻養護老人ホーム

⑦グループホーム高山の家

高山村の老人ホームは、環境上及び経済的な理由により家庭で養護をうける事が困難な高齢者を、各自治体で措置が必要であると認めた場合に入所できる施設です。最近では防火装置や冷暖房設備も追加して設置され安心と快適性が増したそうです。また、スタッフも一生懸命働いていて素晴らしい環境で高齢者も入居できていて表情も明るく感じました。

⑧デイサービスセンターのぞみ

この施設は要支援²又は要介護¹から⁵までに認定され、認知症の症状がある方が入所でき、定員は18名ですが現在は満床であるとのことでしょ

た。村内の方は入所しておらず入所する場合は程度にもよりますが1ヶ月に約15万円程度の費用が必要となるそうです。

この施設は要支援²又は要介護¹から⁵までに認定され、認知症の症状がある方が入所でき、定員は18名ですが現在は満床であるとのことでしょ

た。村内の方は入所しておらず入所する場合は程度にもよりますが1ヶ月に約15万円程度の費用が必要となるそうです。この施設は要支援²又は要介護¹から⁵までに認定され、認知症の症状がある方が入所でき、定員は18名ですが現在は満床であるとのことでしょ

た。村内の方は入所しておらず入所する場合は程度にもよりますが1ヶ月に約15万円程度の費用が必要となるそうです。この施設は要支援²又は要介護¹から⁵までに認定され、認知症の症状がある方が入所でき、定員は18名ですが現在は満床であるとのことでしょ

た。村内の方は入所しておらず入所する場合は程度にもよりますが1ヶ月に約15万円程度の費用が必要となるそうです。この施設は要支援²又は要介護¹から⁵までに認定され、認知症の症状がある方が入所でき、定員は18名ですが現在は満床であるとのことでしょ

農林建設常任委員会 管内視察報告

農林建設常任委員長 平形武雄



農林建設常任委員会では、去る6月17日に、梅沢揚水場3カ所、立て坑、河原松用水路及び道の駅の視察を行いました。

梅沢揚水場についてはみどりの村の敷地内にある第1揚水場及び青年の家グラウンドに昨年建設された第2、第3揚水場において農政課長より説明を受けました。説明により3カ所の揚水量を合計すると毎分約2tの水を汲み上げることが可能で、高山揚水場、堂山揚水場の揚水量を合わせると、農業用水の必要量を確保でき、昨年度から立て坑の水を汲み上げなくても十分に稼働できると

立て坑では、機械操作室において管理を委託している上毛電業の担当者から説明を受けてゴンドラに乗り、地下350mまで降りて坑内の様子を観察してきました。坑内には3台の大きな揚水泵が設置されており、このポンプを使用していた時は交互に毎分5tの水を梅沢貯水池へ送水していました。トンネル内の地下水は毎分20tもの量が流れているという状況を実際に見て大変感動いたしました。また、オーバー水の流れに沿って坑道を歩いて新幹線のトンネル脇まで行き、坑内の様子を広く確認してきました。坑内は建設後30年以上経過しておりますので、施設の老朽化が進み心配な面が多く見当たりました。村では今後どのような対策を講じていくのか、立て坑のあり方を早急に検討する必要があると思います。

分間に合い、地上での水管理ができるようになつたとのことでした。この結果、立て坑の腐化により破損個所が多く機能の低下や危険性もあります。電力量はほぼ基本料金内で收まり経費の削減が図られるようになりました。



次に河原松の用水路を視察したところ、この用水路は老朽化により破損個所が多く機能の低下や危険性もあります。そこで早急に改修工事を進めていただきたいと思います。

最後に道の駅において駅長より昨年4月にオープン後の経過報告と今後の運営方針についての説明を受け、各委員が活発に質問や意見を述べました。その中で特に直売所は冬場の品物不足の解消や、道の駅の直売所と出荷する生産者が密接な関係を持ち、充分な話し合いを行い、品質の良い品物を安定的にお客様へ販売できるようなシステムを作りあげて欲しいとお願いいたしました。

行財政全般
にわたって
執行部に質問を
行います

一般質問

一般質問の記事は、
各質問者が
それぞれ編集し
掲載しています。



村内の空き家の現状は



A 今後は空き家の現状を把握し、空き家対策支援事業を充実していきたい



平形眞喜夫議員

問 平成27年5月26日に空き家対策特別措置法が全面施行されました。少子化及び人口減で放置されている空き家が目立ち、その対策としてこの法律が施行されたのだと考えています。

そこで、村では村内の空き家について現状を把握されているのでしょうか。ひとり暮らしの高齢者が施設に入所したり、高齢者家族と同居を始めた場合など、今まで住んでいた住宅が空き家となり、時間がたつと老朽化して倒壊の恐れや衛生上の問題、その他にも防犯や環境の面からも住民の不安を取り除く必要が生じてくると思いますが、村としてはどのような対策を講じることができるのか。

村長 空き家対策特別措置法が全面施行となり、一定の条件を満たす空き家は地方自治体が撤去勧告、または命令などを出すことができるようになりました。

人口減少問題は、日本全国ほとんどの地域で抱えている問題であります。空き家についても人口減少に比例するものと理解しており、2週間ほど前に群馬県でも6軒に1軒

が空き家であるという報道がありました。
本村の空き家の現状については把握できませんが、平成24年の群馬県居住支援協議会が35市町村の水道台帳から調査したものによると、山村の空き家率は4.9%であり、空き家率は高い方から26番目となります。人口減により本村の空き家率はこれからさらに高くなっていくものと推測されます。

今回の空き家対策特別措置法の空き家対策事業は、地域の防災・防犯上、安心・安全を確保するためには大変重要な役割を果すものと想います。

空き家対策として考えるとひと・しごと地方創生事業の中、空き家対策支援事業として、空き家管理、空き家バンク、空き家整地化、高齢独居老人へのグループホーム化、要支援者についての利用のできる空き家調査台帳の整備促進を図りたいと思いま

ば、あわせて遊休農地台帳を整備し、貸家、賃貸借の促進や農家のだから農業指導支援策を、まち・ひと・しごと地方創生事業総合戦略として推進していきたい。

問 この件について情報を収集したい場合や、利用者への情報提供の窓口はどの部署が行うのか。

村長 地域振興が担当します。





奈良哲男議員

産業競争力強化法に基づき、全国の市区町村において創業促進を図るために、創業支援事業計画が進められています。これにより地方創生や国の経済再生、財政健全化を図り、地域においては関係機関が連携を強化し、資源の発掘から事業化まで一貫した支援を行うことで、地域における創業をより効果的に促進することができます。平成27年度から創業、第二創業補助金は、創業支援事業計画の認定を受けている市・区・町村においてのみ活用できます。県内では、前橋、高崎、桐生、太田、伊勢崎市、みなかみ町が認定をとっています。

早急な策定をお願いしたい。

村長 創業支援事業計画策定については、関係団体、有識者などとの検討に要する時間や人的配置なども考慮する必要があります。高山村に於いては、地域振興課が担当し、高山村まち・ひと・しごと地方創生に伴い総合戦略策定の中で検討していくと感じています。認定を受けました



問 産業競争力強化法に基づき、全国の市区町村において創業促進を図るために、創業支援事業計画が進められています。

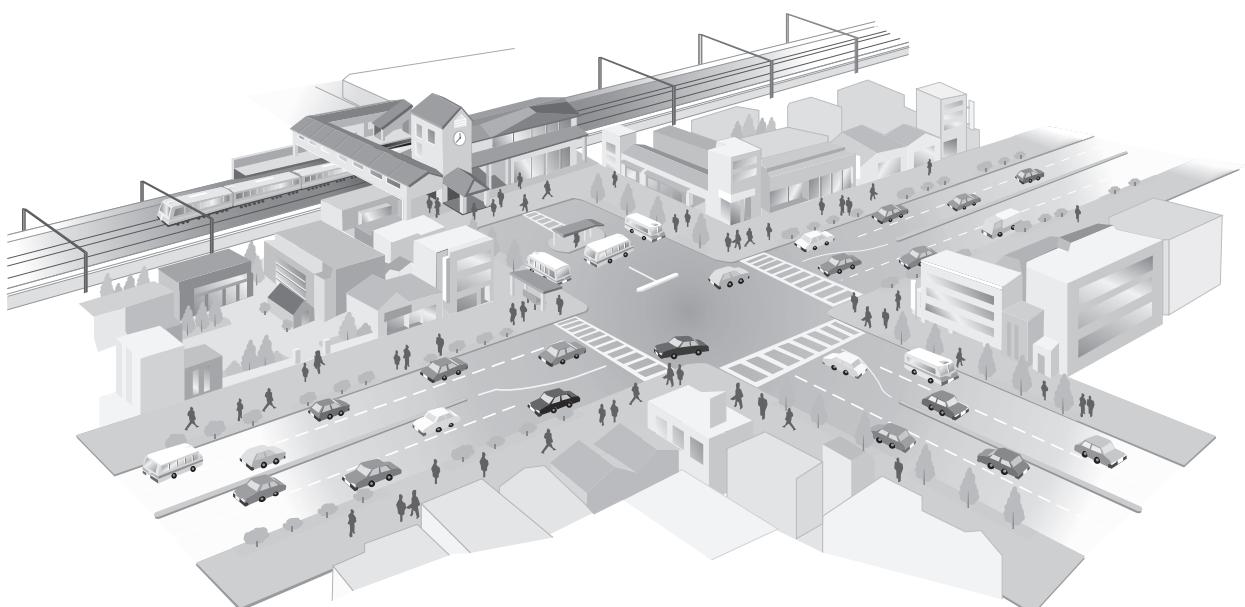
これにより地方創生や国の経済再生、財政健全化を図り、地域においては関係機関が連携を強化し、資源の発掘から事業化まで一貫した支援を行うことで、地域における創業をより効果的に促進することができます。平成27年度から創業、第二創業補助金は、創業支援事業計画の認定を受けている市・区・町村においてのみ活用できます。県内では、前橋、高崎、桐生、太田、伊勢崎市、みなかみ町が認定をとっています。

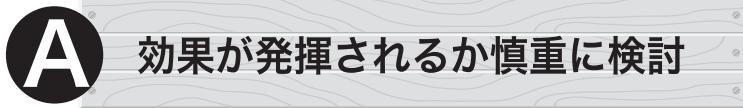
し、商工会に中心的な役割を持つていただくことになろうかと思います。

問 創業支援事業計画に関する地域経済好循環拡大推進会議が総務省講堂に於いて開催されますが、職員の派遣をお願いしたい。

答 来る、7月23日の地域経済好循環拡大推進会議には、地域振興課の職員を派遣したいと考えている。

問 中小企業が平成11年に484万社あつたのが、平成24年には100万社も少ない385万社になり、開業率を10%に上げたいという創業支援事業計画の、出来るだけ早い策定、認定と高山村独自の創業支援を考えて頂きたいと思います。





小林 進議員

問 現在、高山村では給食費に對し20%の補助を実施していますが、さらに他町村に先駆けて給食費の無料化を実施することにより、子育て世代に対し本村の魅力が増し、高山村への移住者が増加する事が期待できるのではないかと

考えます。

なお、給食費を無料化した場合、財源として地方創生の観点から国や県の補助金を受けられないか検討していただきたい。また、それらが受けられない場合は財政調整基金を利用できないか。

村長

現在、県内では神流町、上野村、南牧村の3町村が給食費の無料化を実施しており、この他にも前橋市、中之条町、榛東村、片品村の4市町村が第2子以降については給食費無料化の施策を展開しています。これらの財源は、国や県において補助事業のメニューはありませんので全て自主財源で実施しているそうです。

高山村で仮に実施する場合も自主財源を活用することとなりますが、その効果が発揮されるか慎重に検討し、地方創生総合戦略の総合的な取

り組みの中で考えていきたいと思います。

少子化対策、少子化対策と国、県、市町村で議論されていますが、この議論は生まれた子供に対して待機児童を無くすとか、保育園を増やすとかの議論をしているばかりで、子供達を生み育てている子育て世代に目を向けなければ少子化対策は前に進まないと思います。保育園ができるのもやはり次はお金がかかります。一生懸命子育てをしている人たちへ行政が補助するこれが私は少子化対策の一環だと思うが。

村長

独自の子育て支援策を展開していくには自主財源を使うことになりますので、子育て世代ではない村民の理解も得なければなりません。そのような中で地方創生、人口減対策と絡めて施策を考えていきたいと思います。

まずは子育て世代の方々と行政が懇談をしていただ

うな援助が必要かななど、生の声を聞いていただき、積極的なか育て支援策に反映させていただきたい。





林 昌枝議員

Q 予算編成は慎重に

A 反省し今後は慎重に事業を進めていきたい

村長 議員の言うとおりプレーをする人の中には、体の不自由な方もいらっしゃるのです。

その後グラウンドゴルフ部の方々も職員からその旨を聞いて大喜びでいました。ところが5月、議会にも部員の方々にも説明が無いまま砂場を移設するどころか規定どおりの砂場ということで面積を多くとり整備されてしまいました。この行為は議会軽視、村民無視であります。今後の対応を含め村長の所見をお伺いいたします。

第1回定例会に上程された平成27年度高山村一般会計予算の中で、中学校費の中に砂場の移設費として180万円余りが計上されました。予算説明の中では「砂場を校庭の東側に移設する。」旨を聞き、議員誰一人として反論することもなく可決されました。

移設についても良い場所が選定できなく、専門家の意見によると東側では圧迫感を感じ競技しづらいということ等もありまして、子供の事を優先し考えさせていただきまし

私たち議員は公選によつて
村民の負託を受けている10名
です。議会を軽視したり、一
転三転するような軽はずみな
言動と行動は慎んでいただく
とともに、職員にも同様な指
導をしていただくようお願ひ
いたします。

が悪いという事ではなくて予算説明と違った工事であれば、議会にもグラウンドゴルフ部にも「事前に内容を説明するべきではなかつたのか」ということあります。

今回の件につきまして関連
がありますので申し上げま
す。

村長は当選時の挨拶の中で自分の「方針や言動」に対して行動をなかなか起こしていくように思います。

また、一般質問での答弁を含む議員との約束事もなかなか守れていません。

村政のかじりを取る責任者として、自分の言動に責任を持つて実行していくべきだと思います。





6月22日に、合之沢橋から赤根トンネルまでの間を、議会議員と村長によりゴミ拾いを実施いたしました。沿道には投げ捨てられたゴミが散乱していましたが、作業終了後はきれいになり清々しい気持ちとなりました。

皆様もゴミの投げ捨てはしないよう心がけましょう!!

環境美化活動

今後の議会の動き

平成27年9月

1日 議会会運営委員会 高山村役場 議員控室
3日 議会全員協議会 高山村役場 議員控室

7日(木) 平成27年高山村議会 第3回定期例会
18日 高山村役場 議場

30日 県町村議会議員研修会 吉岡町

村民ひろば

地域おこし支援隊

林 沙晶（旧姓・山井）

村に来て4年目になりました。こんなにも長い期間、活動させて頂いていることに感謝しきれません。

★ 村に期待すること

地域の観光窓口である「道の駅」の活性化を期待します。

村の大切な伝統料理を継承する目的で、いぶき会館の調理室等で蕎麦打ちや料理教室を何度も開催ましたが、体験終了後参加者の方に直売所や温泉に立ち寄つて頂ける為、道の駅に調理設備の整った体験施設があれば…とよく思います。

また、レンタサイクルや果実収穫体験が出来るように「フルーバリー等の果樹を植え付けるなど、道の駅が「1日遊べる場所」になつたらいいなと感じます。

村には自立した観光施設はありませんが、人の手で造られた観光資源よりも素朴な自然や新鮮な農産物など、昔からここにあったものに良さがあると感じております。道の駅は、そんな村の魅力を引き出しが出来る一番の施設なのではないでしょうか。

協力隊・支援隊を今後とも宜しくお願ひします。



編集後記

皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。早いものでもう8月、暑い日が続く今日この頃です。

議会運営につきましては、日頃より皆様にご協力していただき深く感謝申し上げます。今後も議員一同サービス向上のため日々努力していくたいと思います。

「議会だより」は分かりやすい言葉で、見やすい紙面を目指に企画・編成し、皆様に親しまれるように作成していくたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。

選舉権が18歳に引き下げになり、早ければ来年の参議院選から行使できるとのことです。

政治に関心を持つ若い人たちが増えますことをお祈り申上げます。

【発行責任者】

議長 有馬 嘉太郎
委員長 奈良 良哲
副委員長 林昌枝
委員員員 野平一雄
委員員員 上田形一
委員員員 一毛利真喜夫
委員員員 野割嘉太郎
委員員員 一毛利嘉太郎

【議会広報編集特別委員会】

お知らせ

平成27年高山村議会
第3回定期例会

- ・9月 7日(月) 初日
- ・9月 18日(金) 最終日(予定)

両日とも午前10時 開会(予定)

【一般質問は18日の予定】

・議会傍聴について(先着18名)

当日受付をして簡単に傍聴することができます。
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。

☎0279-63-2111(代表) または

☎0279-26-7957(直通)